

ねづくプロジェクト@福岡市植物園ニュース 2022 12 月号

ねづくニュース



【目次】

植物園外活動

- ・中央区花いっぱい運動フラワーウィーク
- ・木漏れ陽のガーデン 秋の植栽イベント
- ・長浜公園での企業との協働による花づくり

11 月お手本花壇管理活動日誌

第3回ミニレクチャー

「スワッグづくり」を開催しました！

11 月のイチオシ宿根草

表紙：第3回ミニレクチャー「スワッグづくり」
使用している花：ペルシカリア、ミューレンベルギア、
ススキ、グレビリア、ノイバラの実 など

2022
12月号

植物園外活動

ねづくプロジェクトでは、地域のボランティア団体などへ宿根草の魅力を伝え、広げる講座の実施や、福岡市内外で宿根草を始めとした花を通じたまちづくり活動を行っている企業や他団体とのつながりや交流を深める取り組みを行っています。

11.14（月）～11.18（金）

中央区花いっぱい運動フラワーウィークに参加しました！

中央区役所で開催された「中央区花いっぱい運動フラワーウィーク」にあわせて、地域のボランティア団体の方に対して、宿根草のスキルアップ講座を行いました。講座では、ト部仁美先生がねづくプロジェクトの管理活動やワークショップの紹介をして、宿根草花壇（ナチュラルスティックガーデン）の魅力を、植付実地作業とともにお伝えしました。

11/14～11/18のフラワーウィーク期間中は、一人一花スプリングフェスに向けた球根配布も行われ、中央区役所を訪れる市民の方からも、園芸のご質問などをいただき、宿根草を始めとした花を通じたまちづくりへの関心が高まったと感じています。

他団体の方々とのお交流会！

日ごろの活動に関する悩みや困りごとを、他団体の方々と情報共有、意見交換しながら、解決のヒントを探りました。

参加者からの質問、悩みや困りごと

Q 宿根草の種類を知りたい

A ねづくプロジェクトでは、毎週の管理の中や勉強会でそれぞれの活動場所にあった宿根草を提案しています。

また、植付作業で使用したランキュラス ラックスは、冬場の花が少ない時期に開花しておすすめです。

11月はちょうど、ランキュラス ラックスの株分けの時期です。2-3年に一度、株分けをすることでよく開花するようになります。

Q 自分の管理している花壇で直接指導してほしい

A ねづくプロジェクトでは、今回の中央区役所での講習会のように、他団体の方との交流会を今後も続けていきたいと思っています。そのなかで、花壇に関するお悩みを共有して解決していきます。また、福岡市緑のまちづくり協会では、緑のコーディネーター（花緑の専門家）を紹介しており、講座などをお願いすることができます。（有料）

参加者からの感想

- 宿根草の育て方や、苗の作り方を知りたい
- ねづくプロジェクトの講師の方や、西日本短期大学緑地環境学科の学生さんたちに福岡市の様々な地域で知識を共有してほしい



木漏れ陽のガーデン（宮崎市） 秋の植栽イベントに参加しました！

ねづくプロジェクトのセミナーや土壌の勉強会にも参加くださっている宮崎のガーデナーさんが、市民の方の指導役として、宮崎市が主催している「木漏れ陽のガーデン」の宿根草の植付け、球根植付けイベントに参加しました。「木漏れ陽のガーデン」は、宮崎市景観課が管理する国際海浜エントランスプラザ内の松林の雰囲気と調和したナチュラルスティックガーデンです。今回、新たに150種類以上の宿根草や約4万球の球根類の植付けを行いました。

ねづくプロジェクトでは、他団体との交流により、花を通じたまちづくりの輪が広がっていくことを目指しています。

11.5(土) 宿根草の植付け



植付け前の苗の配置



土壌改良のため、カキ殻石灰を散布



「木漏れ陽のガーデン」のボランティアさんと一緒に、植付けに参加した市民の方に、配置や植付け指導を行いました。



植付け風景
宿根草は、2年間の試験栽培をした植物種も多く活用しています

11.26(土) 球根の植付け



講師の平工詠子先生から
植栽デザインや植付ける球根類の説明



開花時期の異なる10種類以上の球根類
(チューリップやヒヤシンスなど)
子どもたちが中心となって混ぜました



球根の植付けの深さや植付けの
仕方をデモンストレーション

長浜公園での企業との共働による花づくり!!

11.18(金)

レポートその1

「一人一花運動」の一環として、「長谷エグループ」と地域が共働で取り組んでいる長浜公園（中央区舞鶴1丁目）一人一花ボランティア花壇で行われたプランターと花壇の植替え作業に参加しました。長谷エグループ各社の社員20名が参加し、作業前に植え方や苗の配置について確認しながら植替え作業を行いました。活動はグループ会社とのコミュニケーション活性化にも繋がっているとのこと。ねづくプロジェクトは、こうした活動のリーダーとなる人材の育成に取り組んでいます。
(続きは、ねづくニュース1月号で)



ガーデンシクラメン、パンジー ももかシリーズ、ブラキカムなどのシックな花色で、公園内や歩道を演出



【2022/11 月編】

お手本花壇管理活動日誌

毎週、月・火 10:00 ~ 12:00

福岡市植物園宿根草花壇のお手入れを実施中！

ご自由にご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください

ねづくプロジェクトでは、動植物園内のナチュラルスティックガーデン・動物園マレーグマ舎周辺花壇・進入路花壇の3箇所と寄せ植え鉢を管理しています。

〔ナチュラルスティックガーデン〕 〔動物園マレーグマ舎周辺花壇〕

〔植物園入口の進入路花壇〕



オミナエシの切戻し、こぼれ種で増えたオルラヤの間引き・移植を行いました。

花がら摘みと落ち葉集めを行いました。集めた花がらや落ち葉は堆肥ヤードへ！

花がら摘みとセロシヤ、ガーデンシクラメンの補植を行いました。

11/29 (月) 第3回ミニレクチャー

「スワッグづくり」を開催しました！

11月最後のねづく勉強会は、ガーデンデザイナーのNorikoさんをお迎えして、季節のスワッグづくりワークショップを開催しました。宿根草花壇や園内から集めてきた花材は色とりどりでとっても豊富！こんなに豪華な材料でスワッグづくりをするのは初めて〜と、参加者のみなさんワクワクされていました。今後も花壇の製作・管理のみならず、花壇で育てた植物を活用したワークショップなど様々な人材育成プログラムを開催していきたいと思っていますので、ぜひご参加ください♪



11月のイチオシ宿根草！



ミューレンベルギア・カピラリス
(イネ科)

9月から11月に赤からピンク色の穂が上がり、光をあびてキラキラと美しい風景をつくれます。



ヘレニウム・ホットラーバ
(キク科)

夏から秋にかけてオレンジ赤の花色が花壇に彩りを与えます。花持ちがよく、切り花でも人気の品種です。



カレックス・テヌイクルミス
(カヤツリグサ科)

常緑のグラス類で、一年を通して観賞できます。夏までは、銅の濃い色の葉が、秋になると光沢もでできます。



アキショウジ
(シソ科)

日本原産の宿根草です。日本では、山のやや湿り気のある明るい木陰に育ちます。山野草や茶花として親しまれています。

お問い合わせ

ねづくプロジェクト@福岡市植物園
(事務局：(株)ランドスケープむら)

✉ nezukuproject@gmail.com

☎ 092-541-8845 (受付時間 平日 9:00 ~ 17:00)

follow us



@nezukuproject



@nezukuproject



活動のご確認・
参加申込みができます。